



1 1月8日。北ガス文化ホールで消防職員・団員による《出初式》が行われました。消防クラブの皆さんも敢闘賞を受けとり、今年1年の防火と防災への決意を新たにしました。

2 1月12日。北ガス文化ホールで、成人式《はたちのつどい》が開催されました。今年の新成人は1255人。式典後には市民団体が開設した《新成人のひろば》で思い出話に花を咲かせていました。

3 1月18日。新千歳空港で、一括民間委託が始まった道内7空港の運営開始記念式典が開催され、北海道エアポート・北海道・空港所在地の7市3町による《パートナーシップ協定調印式》が行われました。民間委託による航空ネットワークの拡大や今後の地域振興が期待されます。

4 1月25日。《王子軽便鉄道ミュージアム・山線湖畔駅》が支笏湖温泉の園地内にオープン。支笏湖小児童による《山線鉄橋のうた》の披露の後、「出発進行!」のかけ声でテープカットが行われました。

5 1月26日。千歳・支笏湖水濤まつり会場で、水濤ウエディングが開催されました。村上さん夫妻は観光に訪れた多くの人の祝福に包まれました。

編集後記

取材で紙ヒコーキ大会へ。ほのぼのとした大会と思っていたら、上級者の皆さんの真剣さとレベルの高さに驚きました。緻密な計算のもと丁寧に折られた紙ヒコーキを全身の力を使って天井近くまで飛ばし、上空からゆっくりと降りてくる様に魅せられました。知力、体力、少しの運も必要、これは正にスポーツですね!

ほぼ毎日、千歳水族館に通っていた息子にとって、1月は心が晴れない日が続いていた。年に1度のメンテナンス休館があったからだ。そんな中、水族館と同じくらい好きな鉄道の施設が支笏湖に完成したので行ってきた。4笑顔が戻り一安心。2月になり水族館も通常営業に戻ったので、また水族館通いの日々が始まります。

今月の表紙

氷濤まつりの開幕が近づき、最後の追い込みをする制作チームの皆さん。写真は、はじめて氷像づくりに携わる金子さん。夜も交代で湖水を吹きかけることにより、支笏湖ブルーに輝くきれいな氷像ができあがります。



1月17日/支笏湖水濤まつり会場で撮影